



1

三浦半島の実状

本日のご説明内容

2

道路計画

1 三浦半島の実状

3

トンネル

2 道路計画

3 トンネル

4

環境への影響

4 環境への影響

5

交通状況

5 交通状況

1

三浦半島の現状

三浦半島の実状

2

道路計画

三浦半島は沢山の観光箇所恵まれた地域

3

トンネル



三浦半島の航空写真



逗子海水浴場



葉山マリーナ

4

環境への影響



馬の背洞門（城ヶ島）



長谷の大仏（高德院）



戦艦三笠（三笠公園）

5

交通状況

※写真提供：（公社）神奈川県観光協会

1

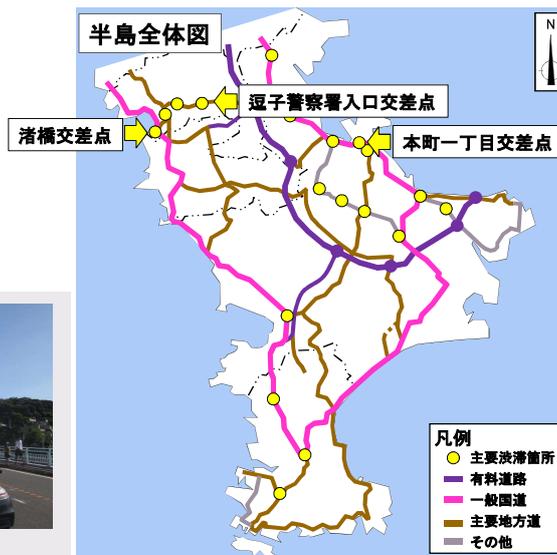
三浦半島の現状

三浦半島の実状

2

道路計画

渋滞状況



県道24号 逗子警察署入口交差点



国道16号 本町一丁目交差点

3

トンネル

4

環境への影響



国道134号 渋橋交差点

5

交通状況

※出典：第28回神奈川県移動性（モビリティ）向上委員会会議資料（R5. 2）

三浦半島の実状

災害脆弱性



国道の冠水 平成29年9月



護岸の崩落 平成29年2月

能登半島沖地震による被害

沿岸の主な被害



出典・参考文献：・国土交通省沖、令和6年能登半島地震における被害と対応について、令和6年能登半島地震における被害と対応、令和6年4月
・国土交通省沖、令和6年能登半島地震、緊急復旧（道路等）の状況
・国土交通省沖、令和6年能登半島地震、道路復旧見える化マップ



1

三浦半島の現状

三浦半島の道路整備

渋滞と災害脆弱性を解消する道路整備

2

道路計画

3

トンネル

4

環境への影響

5

交通状況



6

1

三浦半島の現状

道路計画

2

道路計画

3

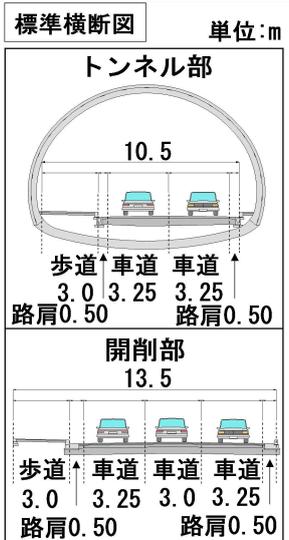
トンネル

4

環境への影響

5

交通状況

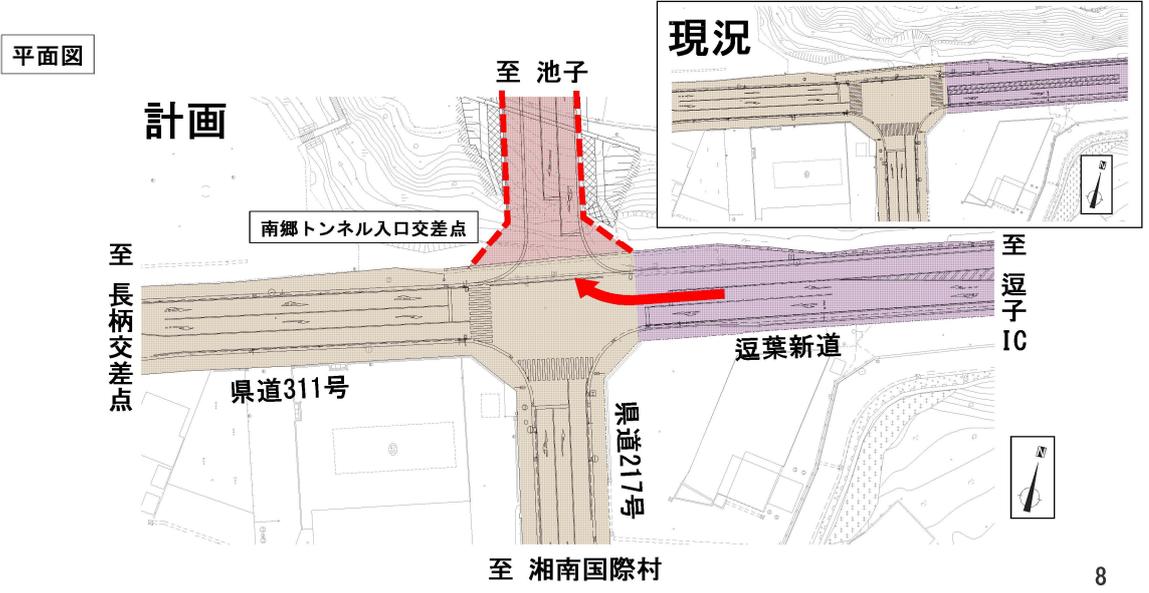


※検討中であり、今後変更する可能性があります。

7

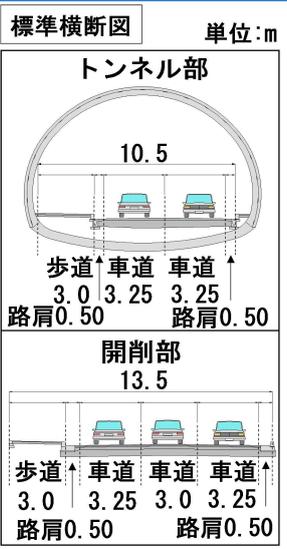
- 1 三浦半島の現状
- 2 道路計画
- 3 トンネル
- 4 環境への影響
- 5 交通状況

葉山側の交差点



- 1 三浦半島の現状
- 2 道路計画
- 3 トンネル
- 4 環境への影響
- 5 交通状況

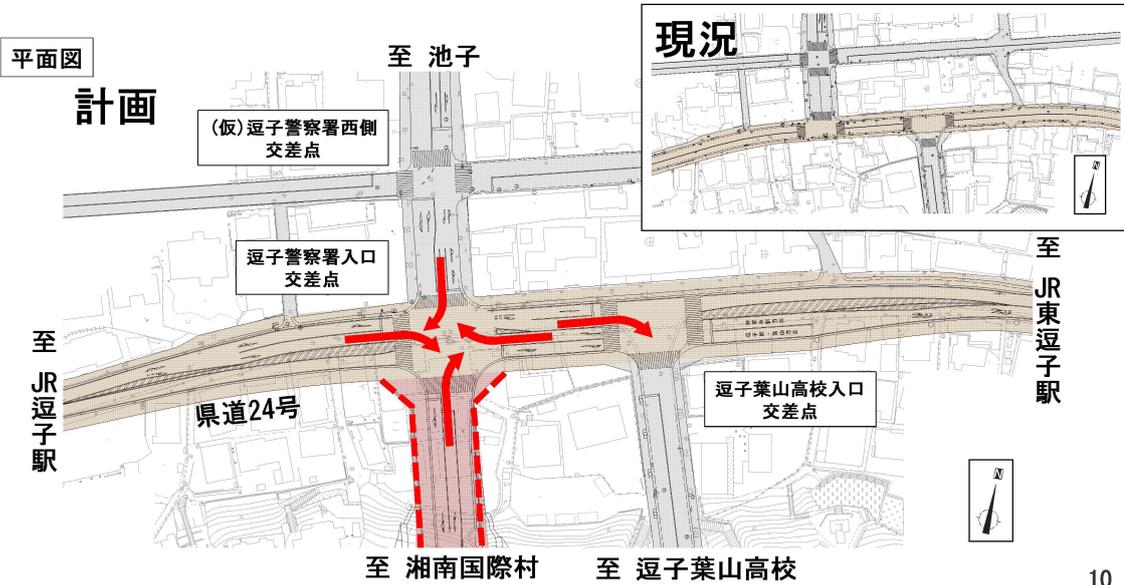
道路計画



※検討中であり、今後変更する可能性があります。

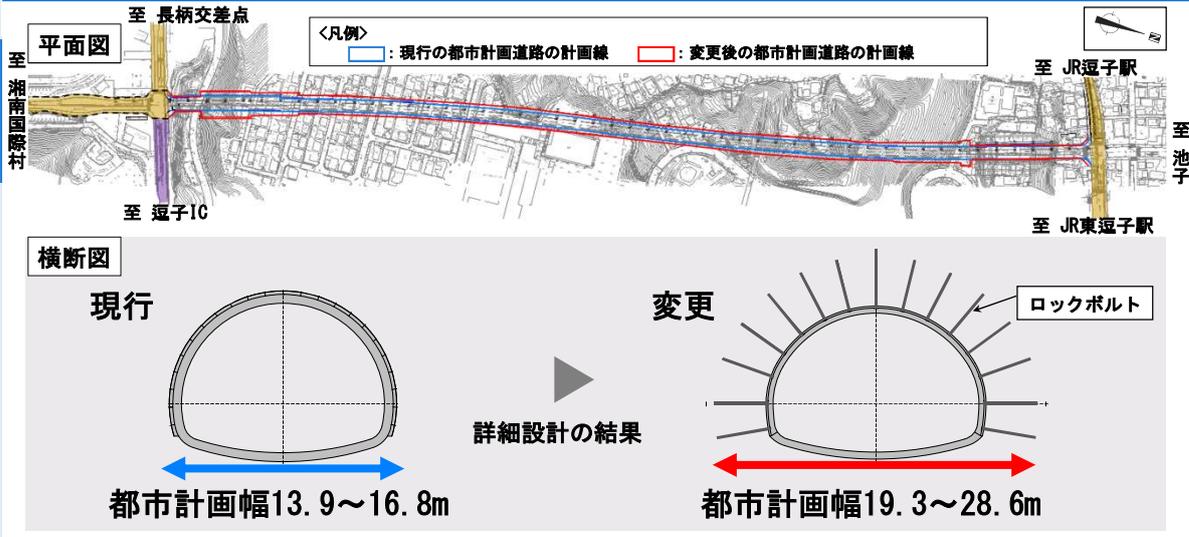
- 1 三浦半島の現状
- 2 道路計画
- 3 トンネル
- 4 環境への影響
- 5 交通状況

逗子側の交差点

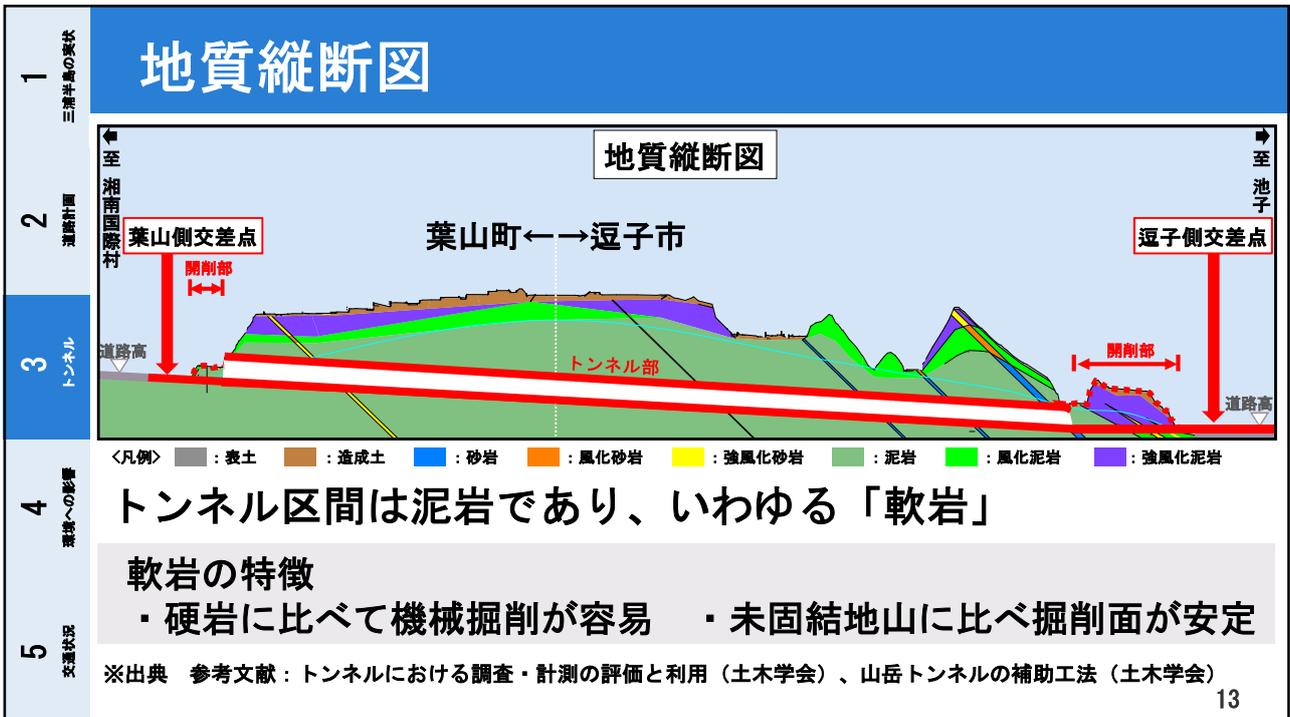
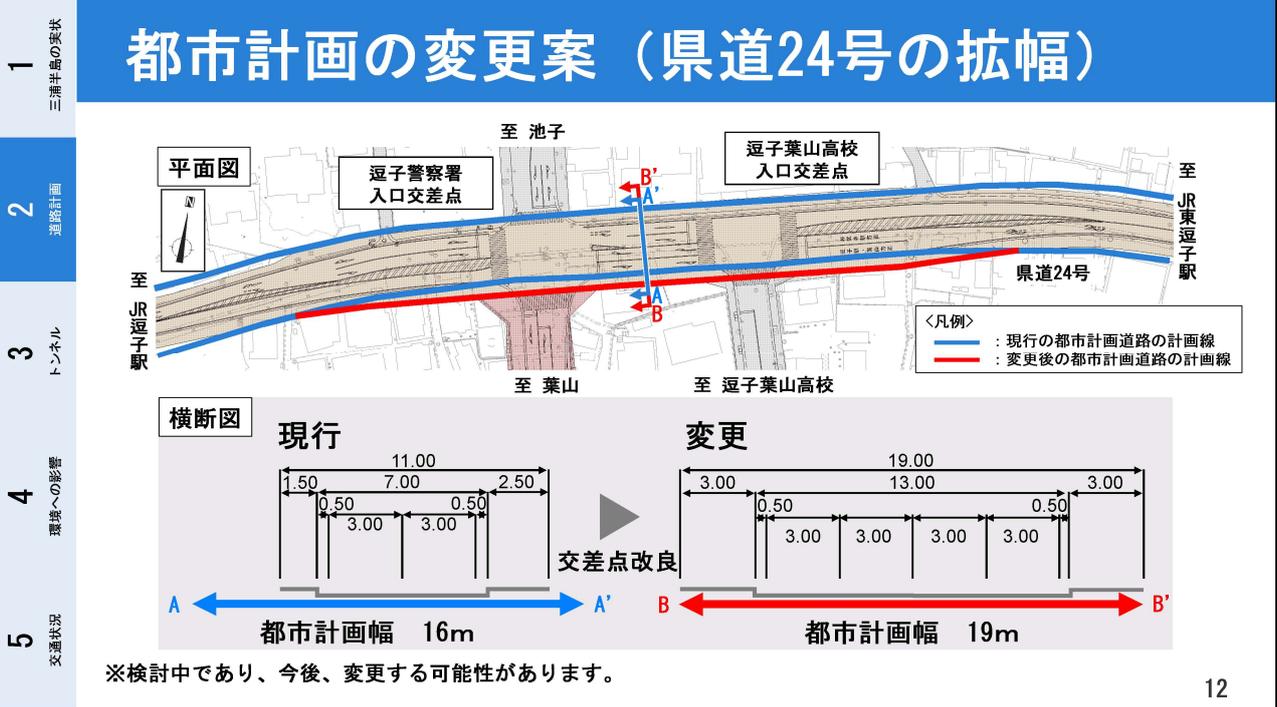


- 1 三浦半島の現状
- 2 道路計画
- 3 トンネル
- 4 環境への影響
- 5 交通状況

都市計画の変更案(ロックボルト分の拡幅)



※検討中であり、今後、変更する可能性があります。



トンネル工法

シールド工法



東京外環トンネル施工等検討委員会所属者委員会より

山岳工法



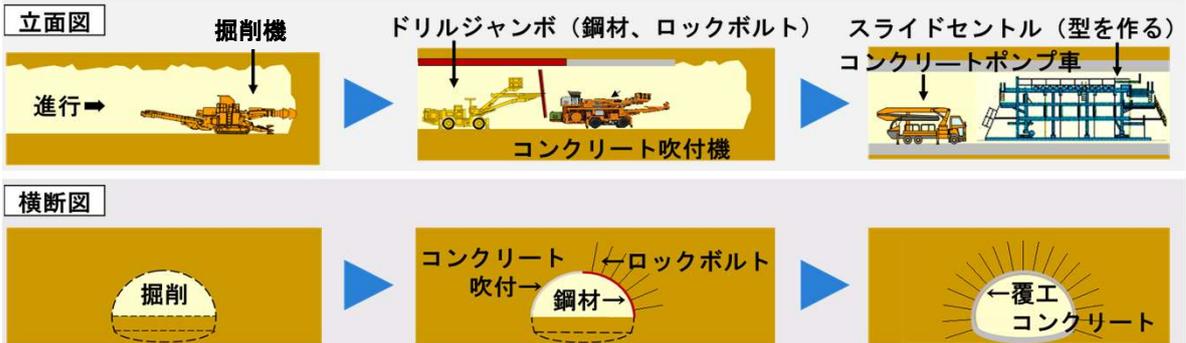
県内のトンネル施工時の写真

特徴

- ・用地確保が難しい都市部でも適用可能
- ・軟弱地盤から硬質地盤まで適用可能

- ・掘削面が安定した地盤で適用でき、掘削面の状況を確認しながら施工可能
- ・施工実績が多く、知見がある

山岳工法の施工手順



①掘削

- ・掘削面を確認しながら、掘削機により掘削

②支保工

- ・地山の変形抑制のため、掘削後、速やかにコンクリートを吹付
- ・アーチ状の鋼材設置、ロックボルトを打込む

③覆工

- ・覆工コンクリート打設

※主な工種を記載しています。出典：トンネル標準示方書（土木学会）

1 三浦半島の現状

環境影響評価

2 道路計画

環境影響評価とは

大規模な事業が周辺環境に及ぼす影響を調査・予測・評価し、事業を環境保全上の見地から良いものにしていこうとする制度

3 トンネル

神奈川県環境影響評価条例の対象事業（道路事業）

対象延長に満たないため、本事業は **対象外**

4 環境への影響

5 交通状況

自主的に実施

16

1 三浦半島の現状

予測結果一覧

2 道路計画

主な項目	適否
大気汚染	×
水質汚濁	○
騒音	×
振動	○
地盤沈下	○
植物や動物等	○

3 トンネル

4 環境への影響

5 交通状況

17

大気汚染（予測手法）

○工事等による大気予測

【工事中】（NO₂、SPM、粉じん等）

- ・建設機械の稼働
- ・工事用車両の走行

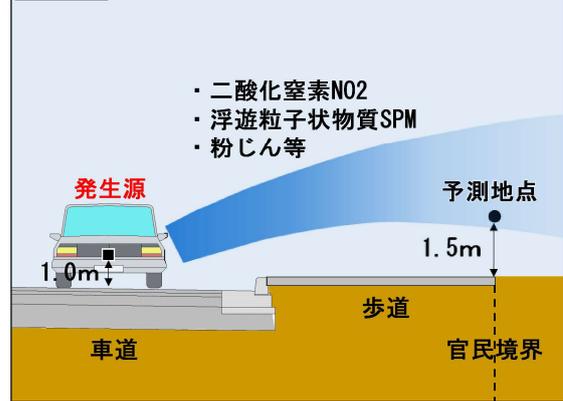
【供用後】（NO₂、SPM）

- ・供用後の自動車の走行

○予測方法

現況値＋工事等による影響値
＝予測値 ≤ 基準値等

概念図 供用後の自動車の走行



大気汚染（現況調査）



調査状況
すみれ公園

調査項目等

調査項目	調査期間
窒素酸化物、浮遊粒子状物質、 風向・風速	各季7日間
粉じん等	各季30日間

1 三浦半島の現状	大気汚染（予測結果）									
	各項目の予測結果									
2 道路計画	二酸化窒素NO2 (ppm)			浮遊粒子状物質SPM (mg/m ³)			粉じん等 (t/km ² /月)			
	予測値	基準値	適否	予測値	参考値	適否	予測値	参考値	適否	
3 トンネル	建設機械の稼働時									
	豆子側	0.04	0.06	○	0.05	0.10	○	11	20	○
	葉山側	0.06	以下	○	0.05	以下	○	53	以下	×
4 環境への影響	工事用車両の走行時									
	豆子側	0.02	0.06	○	0.05	0.10	○	4	20	○
	葉山側	0.02	以下	○	0.05	以下	○	4	以下	○
5 交通状況	供用後									
	豆子側	0.02	0.06	○	0.05	0.10	○	—	—	—
	葉山側	0.02	以下	○	0.05	以下	○	—	—	—

※各項目の予測値は、複数地点の予測値のうち最大値を記載しています。

・葉山ステーション
駐車場付近の値
・住宅地付近では、
4 t/km²/月
であり参考値以下

1 三浦半島の現状	大気汚染（考察）								
	環境基準等への適否								
	建設機械の稼働時、葉山ステーションの駐車場では、参考値を超過								
4 環境への影響	環境基準等に適合するよう対策を実施								
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事中の散水、工事施工ヤードへの仮囲いの設置 ・ 排出ガス対策型建設機械の使用 等 								

騒音（予測手法）

○工事等による騒音の予測

【工事中】

- ・ 建設機械の稼働
- ・ 工事用車両の走行

【供用後】

- ・ 供用後の自動車の走行

○予測方法

$$\begin{aligned} & \text{現況の騒音レベル} \\ & + \text{工事等による騒音レベル} \\ & = \text{予測値} \leq \text{基準値} \end{aligned}$$

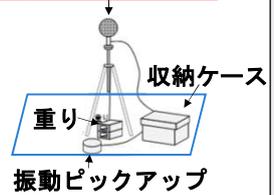
概念図 供用後の自動車の走行



騒音（現況調査）



騒音マイクロフォン



調査項目等

調査期間	令和5年11月14日～15日
調査時間	24時間
調査箇所	葉山側 2箇所 逗子側 2箇所

1 三浦半島の現状				
騒音（予測結果）				
2 環境計画				
各項目の予測結果 単位：dB				
		予測値	基準値	適否
3 トンネル				
建設機械の稼働時				
逗子側		90	85以下	×
葉山側		83		○
工事用車両の走行時				
逗子側		65	70以下	○
葉山側		66		○
4 環境への影響				
供用後				
5 交通状況	逗子側	昼	70以下	○
		夜	64	65以下
	葉山側	昼	70以下	○
		夜	64	65以下

・遮音シートを設置することで、予測値は90dB → 81dBとなり基準値を下回る

※各項目の予測値は、複数地点の予測値のうち最大値を記載しています。

1 三浦半島の現状	
騒音（考察）	
2 環境計画	
環境基準等への適否	
建設機械の稼働時、逗子側では、基準値を超過	
3 トンネル	
4 環境への影響	
環境基準等に適合するよう対策を実施	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 遮音シートの設置 ・ 低騒音型建設機械の使用 等 	
5 交通状況	

振動（予測手法）

○工事等による振動の予測

【工事中】

- ・ 建設機械の稼働
- ・ 工事用車両の走行

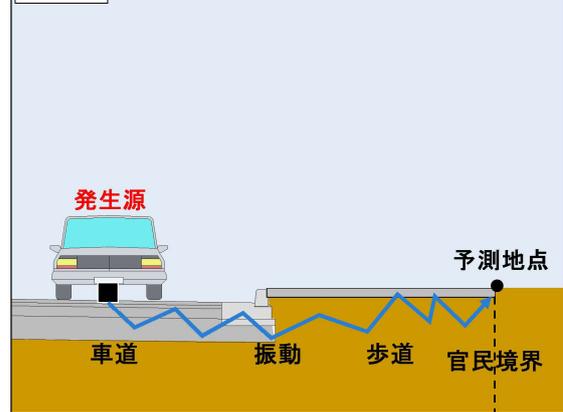
【供用後】

- ・ 供用後の自動車の走行

○予測方法

$$\begin{aligned} & \text{現況の振動レベル} \\ & + \text{工事等による振動レベル} \\ & = \text{予測値} \leq \text{要請限度} \end{aligned}$$

概念図 供用後の自動車の走行



振動（現況調査）



調査項目等

調査期間	令和5年11月14日～15日
調査時間	24時間
調査箇所	葉山側 2箇所 逗子側 2箇所

振動（予測結果）

各項目の予測結果

単位：dB

	予測値	要請限度	適否
建設機械の稼働時			
逗子側	59	75以下	○
葉山側	53		○
工事用車両の走行時			
逗子側	42	70以下	○
葉山側	45	65以下	○
供用後			
逗子側	昼	65以下	○
	夜	60以下	○
葉山側	昼	65以下	○
	夜	60以下	○

※各項目の予測値は、複数地点の予測値のうち最大値を記載しています。

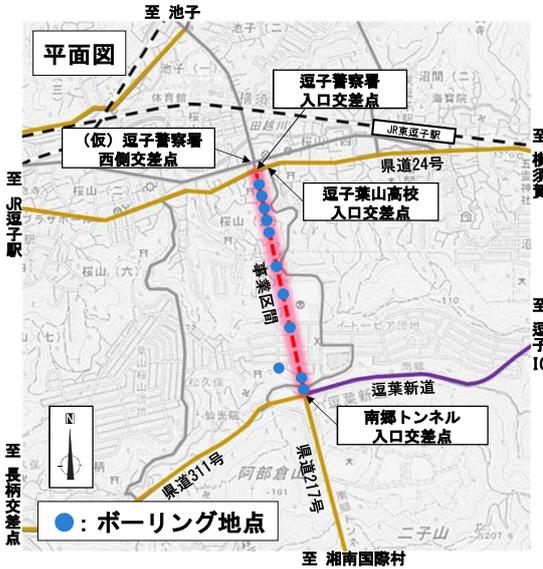
振動（考察）

環境基準等への適否

各項目において、要請限度を下回る

1 三浦半島の現状
2 道路計画
3 トンネル
4 環境への影響
5 交通状況

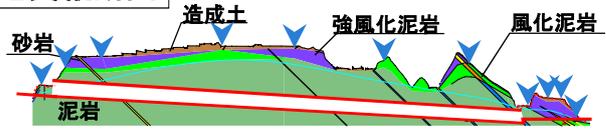
地盤沈下（現況調査）



調査状況



地質縦断図



トンネル掘削区間は泥岩であることを確認

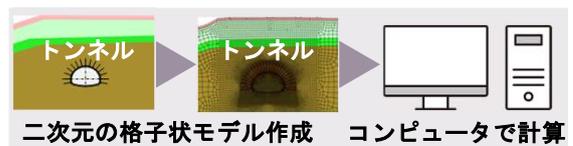
▼: ボーリング地点

1 三浦半島の現状
2 道路計画
3 トンネル
4 環境への影響
5 交通状況

地盤沈下（予測手法）

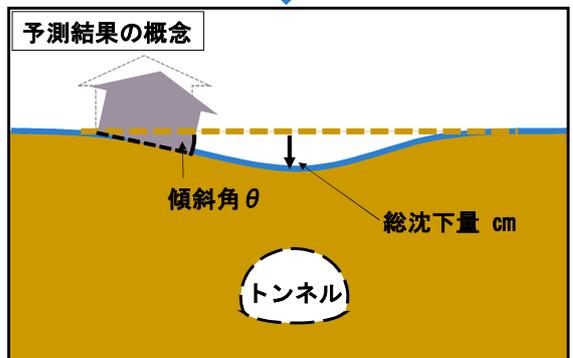
○予測方法

有限要素法を用いて、トンネルとその周辺の土粒子について、二次元の格子状のモデルを作成してコンピュータを用いて予測



※有限要素法

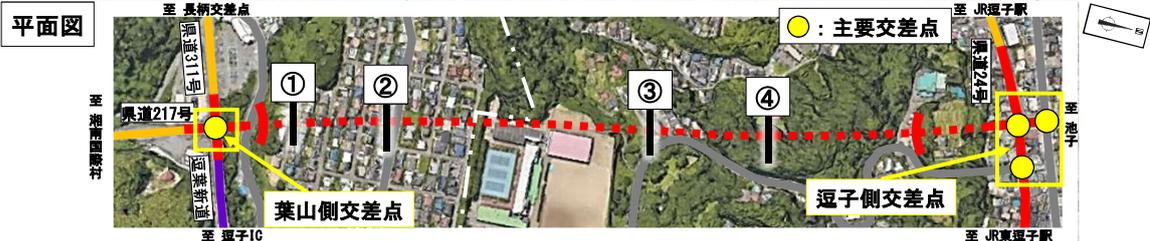
トンネルを含む地山を要素に分割し各要素の特性を地山の力学特性に応じたモデルで近似し、この要素毎のモデルを対象領域全体で組み合わせて、挙動を予測する手法



※出典：トンネル数値解析ガイドライン（東日本高速道路株式会社）

1 三浦半島の現状
2 道路計画
3 トンネル
4 環境への影響
5 交通状況

地盤沈下（予測結果）



	総沈下量 (cm)			傾斜角 (度)		
	予測値	許容値	適否	予測値	許容値	適否
①	0.33	1.50	○	0.006	0.057	○
②	0.23	1.50	○	0.003	0.057	○
③	0.21	1.50	○	0.002	0.057	○
④	0.28	1.50	○	0.007	0.057	○

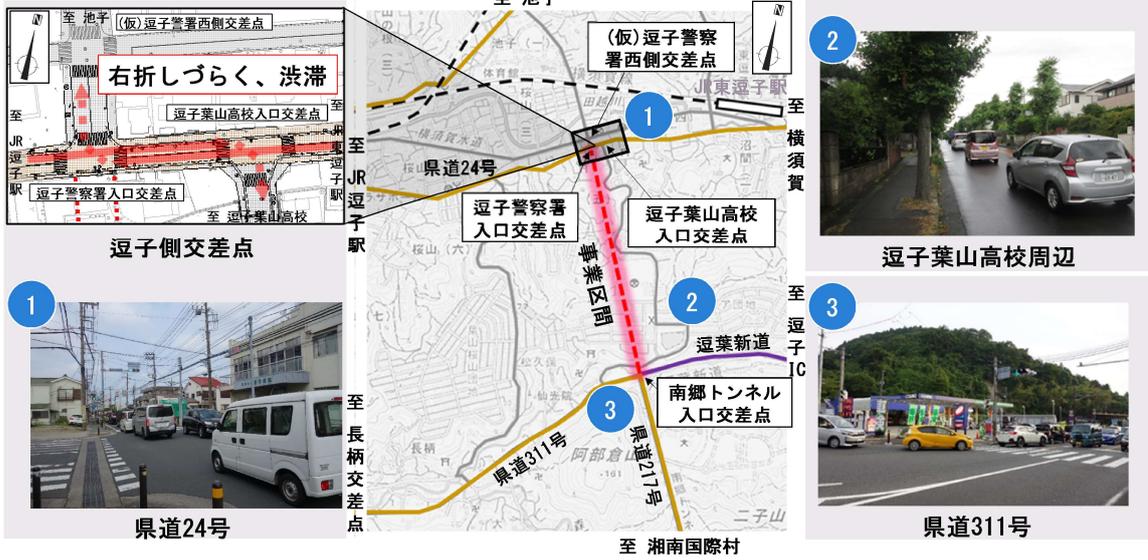
※トンネル直上に住宅がある各断面において、最大の予測値を記載しています。
出典：トンネル数値解析ガイドライン（東日本高速道路株式会社）

1 三浦半島の現状
2 道路計画
3 トンネル
4 環境への影響
5 交通状況

地盤沈下（考察）

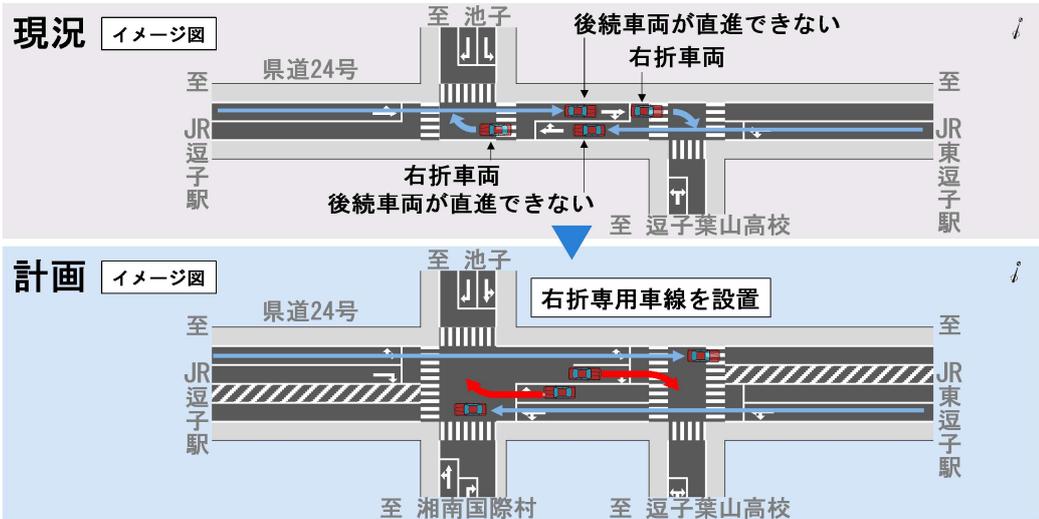
環境基準等への適否
各測点において、許容値を下回る

周辺交通の現状



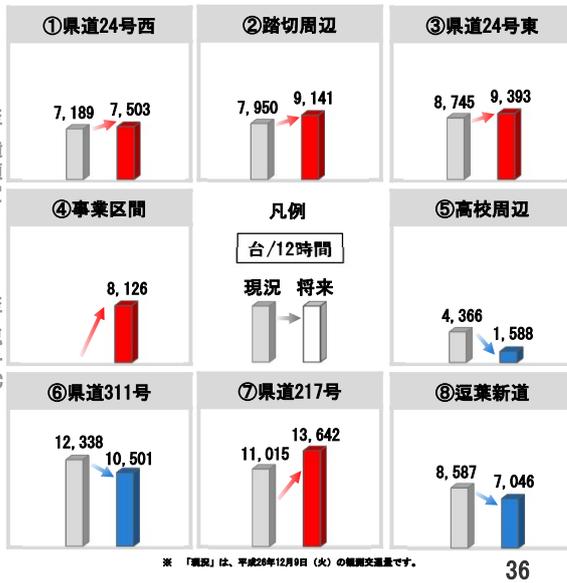
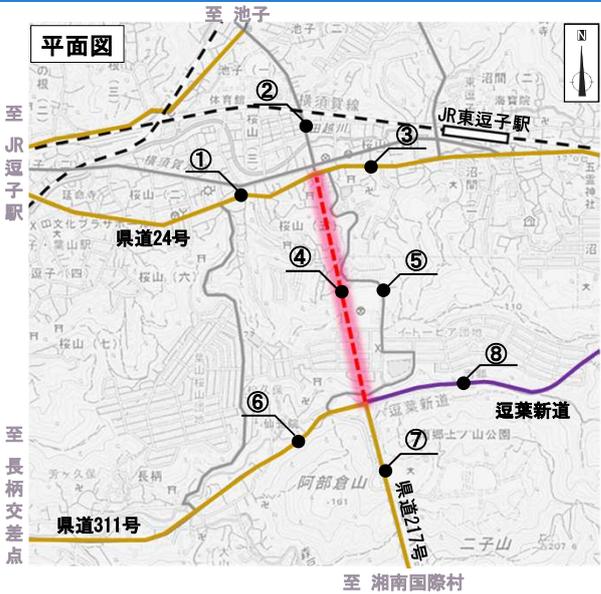
県道24号渋滞対策

右折専用車線の設置



周辺道路の交通量の変化

1 三浦半島の現状
2 道路計画
3 トンネル
4 環境への影響
5 工事状況



今後のスケジュール



お問合せ先



神奈川県横須賀土木事務所 道路都市課

TEL 046-853-8800 (代表)



逗子市 都市整備課

TEL 046-873-1111 (代表)



葉山町 都市計画課

TEL 046-786-1111 (代表)